

樹徳中学校イギリス語学研修報告書（5日目）

研修5日目も最高気温5℃前後ととても寒い日となりましたが、太陽は出ていましたので寒いなかでも気持ち良さは感じる事ができました。本日は研修中の1番の‘Big day’であったことは間違いありません。午前中は現地校 BGN へ訪問し、現地生徒との交流や日本文化紹介のプレゼンテーション、午後はオックスフォードを訪問し、『ハリーポッター』の撮影地でも有名なクライスト・チャーチ カレッジなど見学しました。18時半にはホストファミリーと帰宅しております。

本日の朝は8時集合となりました。ホストファミリーとの週末を終えて、1日ぶりに再会した生徒たちはどのように週末を過ごしたか早速報告をし合っていました。バンバリーの中心地にあるモールへ買い物に行ったり、スコーンを一緒に作ったり、ストラトフォードにあるシェイクスピアの生家を訪れたりとしっかりファミリーと交流しながら過ごせたようでした。土曜日にはホームシックの様子だった生徒たちも全員元気に週末の様子を話してくれましたので、残りの研修も元気に過ごしてくれることと思います。さて BGN までは集合場所から20分程の場所にあり、11~18才まで約850人の生徒が学ぶ公立の Secondary School です。最初の時間は樹徳中の生徒全員と BGN の生徒とドッチボールを行いました。体育の先生からルールを教えてもらいましたが、若干日本との違いに戸惑いつつもすぐに慣れ、久しぶりの運動に楽しそうに汗を流していました。樹徳中の生徒のドッチボールの上手さに BGN の先生も驚いていたようです。その後は樹徳中4人対して、BGN 生徒2人1組になり1時間程キャンパスツアーをしてもらいました。土曜日の事前交流があったため、嬉しそうに再会する姿があり、BGN の生徒からの学校紹介もリラックスできていたように感じました。教育制度の違いから普段の学校生活の様子まで丁寧に説明してくれていたもので、樹徳中の生徒も日本との違いを1つひとつ丁寧に感じる事ができたのではないかと思います。11時から全体集会に参加させていただき、全校生徒の前で代表生徒の挨拶と全員で歌を披露しました。男女の美しいハーモニーには大きな拍手をいただき、2年ぶりの樹徳中の生徒の訪問を大歓迎してくれていると強く感じました。集会終了後は休み時間を経て、いよいよ樹徳中の生徒から日本文化紹介の時間となります。書道、茶道、和菓子、着付け（浴衣）、カルタ、折り紙、マンガ・イラスト、輪投げ、とんとん相撲、型抜き、ポケモン…と沢山準備した結果、BGN 生徒からも大反響で一緒に楽しんでもらっていました。その他にも有志でコーラス、剣道、女子全員でソーラン節を踊り、MC 2名とその他の男子生徒の盛り上げもあり、ソーラン節はアンコールが起こるほどの盛り上がり、その熱狂ぶりから担当外の先生も見に来ていただけるほどとなりました。あっという間に交流の時間は終わり、お別れの際にはハグをして悲しむ姿がありました。「BGNに戻ってきたい!」「来年も来たい!」という声も聞こえました。自分たちの力で短期間の交流を充実したものにできたことを誇りにして欲しいですし、是非、関係を続けて欲しいと願います。

本日はまだまだ終わりではありません。40分程バスに乗りオックスフォードを訪問しました、2クラスに分かれてオックスフォード大学の主要箇所を巡りました。英語圏では最古の大学と知られる世界の名門大学です。そのなかでもクライスト・チャートカレッジは映画「ハリーポッター」のメインシーンの1つに使われたこともあり生徒の皆さんも訪問を楽しみにしていました。「ここはあのシーンに!」「あ、この風景!」と興奮している様子がよく分かりました。その他にも先輩たちから聞いて楽しみにしていた小さな「Alice shop」を訪れたり、約1時間弱、歴史ある街並みを堪能するため自由時間もとりまし

た。再集合にはまたまた買い物袋をたくさん抱えて帰ってきていました。明日はもう帰国となりますので、出発に際しての注意事項を伝え解散となりました。本日はとても寒い日となりましたが体調不良を訴える生徒はなく元気です。「日本に帰りたくない!」と叫ぶ生徒もおりますが、まずは全員で元気に日本に帰れるようにサポートしていきます。以上、研修5日目の報告とさせていただきます。

ドッチボールの様子



キャンパスツアーの様子①



キャンパスツアーの様子②



キャンパスツアーの様子③



キャンパスツアーの様子④



全校集会で歌を発表



交流会の様子①



交流会の様子②



交流会の様子③



交流会の様子④



ソーラン節を披露



アンコールに応える生徒たち



クライスト・チャートカレッジ①



クライスト・チャートカレッジ②

